

令和7年度久喜市スポーツ関連事業実績報告

第2期久喜市スポーツ推進計画

基本目標1 スポーツ活動の推進

※斜線部分は未実施事業もしくは中止となった事業です。

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)スポーツ事業の充実	①スポーツイベント・教室等の開催・充実	久喜マラソン大会 (第11回)	市のスポーツ振興と市の認知度の向上を図るため、誰もが気軽に参加できるマラソン大会を実施する。	①令和8年3月22日(日) ②久喜市総合運動公園スタート・ゴール ③3,700人 ④3,220人 ⑤ハーフの部2,322人/ハーフペアリレーの部117人/3kmの部348人/1.5kmの部205人/1.5kmファミリーの部228人	第10回大会に比べ、170人参加者が増加した。走路付近の市民による応援等も充実しており、市のスポーツ振興と市の認知度の向上を図ることができた。 第12回大会に向けて、更なる参加率を向上するため、PR等を工夫していく。	スポーツ振興課
		久喜中央地区市民体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年11月3日(月・祝) ②久喜小学校 ③－ ④約650人 ⑤綱引き、玉入れ等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		江面地区市民体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年9月28日(日) ②江面小学校 ③－ ④約580人 ⑤綱引き、玉入れ等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		久喜東地区市民体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年10月5日(日) ②久喜東小学校 ③－ ④約680人 ⑤綱引き、玉入れ等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		青葉地区市民体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年10月26日(日) ②青葉小学校 ③－ ④－ ⑤－	雨天のため未実施	生涯学習課
		きよく大運動会 (清久地区市民体育祭)	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年10月11日(土) ②清久小学校 ③－ ④約550人 ⑤玉入れ、大玉おくり等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができたが、雨天のため、途中中止とした。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		菖蒲地区体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年10月26日(日) ②菖蒲中学校 ③－ ④－ ⑤－	雨天のため未実施	生涯学習課
		栗橋地区体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①－ ②－ ③－ ④－ ⑤－	市民体育祭の再編に向けた準備期間とするため、令和7年度は休止。	生涯学習課
		鷺宮地区体育祭	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年10月12日(日) ②鷺宮運動広場 ③－ ④約1,500人 ⑤玉入れ、リレー等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)スポーツ事業 の充実	①スポーツイベント・教室 等の開催・充実	新体力テスト	市民の健康・体力づくりへの意識高揚を図るとともに、体力・運動能力に係る行政上の資料を得るため、握力、柔軟性、持久力等の6項目のテストを実施する。	①令和7年10月18日(土) ②鷺宮体育センター ③定員なし ④24人 ⑤【20～64歳】握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅跳び、20mシャトルラン 【65歳以上】握力、上体起こし、長座体前屈、開眼片足立ち、10m障害物歩行、6分間歩行 終了後、測定結果を個人へ配布した。	市民の健康・体力づくりへの意識高揚を図るとともに、個人の年齢においての体力・運動能力を把握、認識することができた。また、民間企業と共催で血管年齢測定及びベジチェックを行い、市民の健康意識向上を図った。 さらに多くの市民の方に参加いただけるよう周知、呼びかけを行う必要がある。	スポーツ振興課
		くき健康ウォーク	市民の健康と体力の増進を図るとともにコミュニティ意識を高め、心身ともに健康で心豊かなまちづくりを目指すため、くき健康ウォークを開催する。	①令和7年10月26日(日) ②鷺宮地区 ③200人 ④－ ⑤－	雨天のため未実施	スポーツ振興課
		ふれあいスポレク・フェスタ	障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図るとともに、参加者の交流を深めるため、ポッチャをはじめとするスポーツ・レクリエーションを楽しむイベントを実施する。	①令和7年12月15日(月) ②埼玉県立久喜特別支援学校 体育館 ③定員なし ④39人 ⑤特別支援学校と協力し、高等部生徒を対象にカローリングやスカットボール、バケツでポンなどの障がい者の有無にかかわらず楽しめるスポーツ・レクリエーションの体験・普及を行った。	障がいの有無にかかわらず、誰でも参加し、楽しめるスポーツ・レクリエーションの体験機会を提供することで、スポーツに親しむとともに、参加者の交流を深めることができた。 より多くの方に体験していただけるよう、実施方法について検討していく。	スポーツ振興課 (主催:スポーツ推進 委員協議会)
		綱引大会	市民のどなたでも手軽に参加できるコミュニティ・スポーツであり、大会を通して健康づくり、体力向上及び交流を図るため、綱引大会を実施する。	①令和7年12月7日(日) ②毎日興業アリーナ 久喜 メインアリーナ ③定員なし ④87チーム798人 ⑤小学生男女混合(低学年、中学年、高学年)、一般混合男女混合	市民の健康づくり・体力向上及び交流を図るため、どなたでも手軽に参加できるスポーツ大会を開催し、多くの方が参加した。 参加人数は増加傾向にあるため、引き続き同程度の規模での開催を目指す。	スポーツ振興課
		健幸・スポーツフェスタ (共催)	スポーツ・健康増進・食・ワークショップなどを総合的に楽しめるイベントを開催し、スポーツに親しんでもらう。	①令和7年11月9日(日) ②毎日興業アリーナ久喜メインアリーナ ③定員なし ④延3,669人 ⑤「健康×スポーツ」をテーマに、ピククルボールやフロアボールなど、障害のある方と無い方が一緒に楽しめるユニファイドスポーツブースや、健康ブースを設置し、子どもから高齢者まで誰でも気軽にスポーツや健康づくりを体験できる機会を提供した。	スポーツ未経験者や家族連れが多く来場された他、高校生や企業、団体など多様な主体が関わることで、行政単独ではない「協働型イベント」として広がり始めている。 「楽しかった」で終わらせず、継続的な運動習慣や地域活動参加へつなげることが鍵。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコ ミッション)
		なわとびフェスタ	市民の健康づくり・体力向上及び交流を図るため、気軽に参加できるなわとびフェスタを実施する。	①令和8年2月11日(水・祝) ②毎日興業アリーナ 久喜 メインアリーナ ③定員なし ④延べ455人 ⑤個人種目として親子2人跳びと名人認定(前跳び、後ろ跳び、あや跳び、二重跳びの4種目)、チーム種目として10人連続8の字跳び及び長なわ10人並び跳びを実施した。	なわとびを通じて、市民の健康づくり・体力向上及び交流を図ることができた。 当初参加人数が少数だったため、申込期間を延長した。周知時期及び方法等を検討する必要がある。	スポーツ振興課 (主催:スポーツ推進 委員協議会)

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)スポーツ事業の充実	②地域活性化につながるスポーツイベントの開催	3x3イベント (共催)	3x3プロチーム「埼玉ワイルドベアーズ」と連携し、競技普及と機運醸成を図るためにイベントを開催する。	①令和7年8月13日(水) ②モラージュ菖蒲滝のコート ③定員なし ④延べ900人 ⑤埼玉ワイルドベアーズ、U15チーム、市内ダンスチームと連携した3x3体験イベントを開催。	埼玉ワイルドベアーズの知名度は高まっており、サポーターも生まれている。また、U15チームやU12チーム立ち上げにより、3x3のみならず5人制バスケの機運も高まっている。 子どもたちのスポーツ離れが進んでいる中、手軽にできる3x3などのアーバンスポーツを普及させていくことで、競技人口をどう増やすかが課題。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)
		プロギングイベント (共催)	スウェーデン生まれのゴミ拾い×ランニングイベント「プロギング」を民間事業者と連携して実施する。	①令和7年10月11日(土) ②久喜市内 ③定員なし ④31人 ⑤久喜市役所から久喜駅までのコースを、ジョギングしながらごみを拾っていくイベント	主催は市と連携協定を締結している「株式会社アールビーズ」。今回で3年目を迎える。 市内参加者が少ないので、どう多くするかが課題。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)
		久喜中央地区市民体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年11月3日(月・祝) ②久喜小学校 ③－ ④約650人 ⑤綱引き、玉入れ等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		江面地区市民体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年9月28日(日) ②江面小学校 ③－ ④約580人 ⑤綱引き、玉入れ等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		久喜東地区市民体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年10月5日(日) ②久喜東小学校 ③－ ④約680人 ⑤綱引き、玉入れ等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		青葉地区市民体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年10月26日(日) ②青葉小学校 ③－ ④－ ⑤－	雨天のため未実施	生涯学習課
		きよく大運動会 (清久地区市民体育祭) ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年10月11日(土) ②清久小学校 ③－ ④約550人 ⑤玉入れ、大玉おくり等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができたが、雨天のため、途中中止とした。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
		菖蒲地区体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年10月26日(日) ②菖蒲中学校 ③－ ④－ ⑤－	雨天のため未実施	生涯学習課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)スポーツ事業の充実	②地域活性化につながるスポーツイベントの開催	栗橋地区体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①ー ②ー ③ー ④ー ⑤ー	市民体育祭の再編に向けた準備期間とするため、令和7年度は休止。	生涯学習課
		鷺宮地区体育祭 ※再掲	住民相互の親睦を深め、スポーツ・レクリエーション活動への意識の高揚と健康・体力の増進を目指す。	①令和7年10月12日(日) ②鷺宮運動広場 ③ー ④約1,500人 ⑤玉入れ、リレー等	地域住民の交流と親睦を深めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供することができた。 今後も地域の意向を踏まえ、実施時間や競技を決定していく。	生涯学習課
(2)子どものスポーツ活動の推進	①幼児期におけるスポーツ活動の推進のための連携	体育事業(バドミントン)	地域の児童の健全な遊び場として、心身ともに豊かで健康な子どもたちの育成を目指す。	①令和7年5月10日(土) ②児童センター ③定員なし ④8人 ⑤バドミントン	スポーツを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、参加者間の交流や体力の増進を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		体育事業(卓球)	地域の児童の健全な遊び場として、心身ともに豊かで健康な子どもたちの育成を目指す。	①令和7年11月22日(土) ②児童センター ③定員なし ④10人 ⑤ドッジビー(卓球台修繕のため変更)	スポーツを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、参加者間の交流や体力の増進を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		体育事業(ドッジボール)	地域の児童の健全な遊び場として、心身ともに豊かで健康な子どもたちの育成を目指す。	①令和8年1月24日(土) ②児童センター ③定員なし ④11人 ⑤ドッジボール	スポーツを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、参加者間の交流や体力の増進を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		体育事業(大縄跳び)	地域の児童の健全な遊び場として、心身ともに豊かで健康な子どもたちの育成を目指す。	①令和8年3月14日(土) ②児童センター ③定員なし ④6人 ⑤大縄跳び	スポーツを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、参加者間の交流や体力の増進を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		【鷺宮児童館】ミニ運動会	子育て中の親子が気軽に立ち寄り、子どもたちが安全に楽しく遊びながら健全に成長できる場を提供する。	①令和7年5月29日(木) ②鷺宮東コミュニティセンター ③20組 ④9組 ⑤かけっこ、玉入れ等	スポーツを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、参加者間の交流や体力の増進を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		【鷺宮児童館】親子ヨガ	地域の児童の健全な遊び場として、心身ともに豊かで健康な子どもたちの育成を目指す。	①令和7年6月10日(火) ②鷺宮児童館 ③10組 ④6組 ⑤親子ヨガ	ヨガを通じて、体を動かすことの楽しさを味わいながら、参加者間の交流や、親子同士のふれあいの時間の増幅を図ることができた。 SNS配信をはじめ、事業の告知方法を増やし、さらなる参加者の増加を目指す。	こども育成課
		ミニ運動会	子育て中の親子が気軽に立ち寄り、子どもたちが安全に楽しく遊びながら健全に成長できる場を提供する。	【久喜】 ①令和7年10月3日(金) ②久喜東コミュニティセンター ③親子20組 ④親子28人 ⑤かけっこ、体操等 【栗橋】 ①令和7年9月12日(金) ②栗橋コミュニティーセンター ③親子18組 ④親子33人 ⑤かけっこ、玉入れ、障害物走等	事業を行うことにより、子ども達が安全に楽しく遊びながら健全に成長できる場を提供することができた。	子育て支援課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(2)子どものスポーツ活動の推進	①幼児期におけるスポーツ活動の推進のための連携	親子リズム・運動遊び	子育て中の親子が気軽に立ち寄り、子どもたちが安全に楽しく遊びながら健全に成長できる場を提供する。	【栗橋】 ①令和7年9月27日(土) ②栗橋コミュニティーセンター ③親子15組(1歳児～) ④親子32人(1歳児～) ⑤親子リトミック 【鷺宮】 ①令和7年11月27日(木) ②鷺宮地域子育て支援センター ③親子15組 ④親子37人 ⑤親子リトミック	事業を行うことにより、こども達が安全に楽しく遊びながら健全に成長できる場を提供することができた。	子育て支援課
		親子ストレッチ (ヨガ、フィットネス等)	子育て中の親子が気軽に立ち寄り、子どもたちが安全に楽しく遊びながら健全に成長できる場を提供する。	【久喜1】 ①令和7年5月14日(水) ②久喜東コミュニティーセンター ③親子20組 ④親子22人 ⑤親子ストレッチ 【久喜2】 ①令和7年7月5日(土) ②久喜東コミュニティーセンター ③親子20組 ④親子23人 ⑤親子ヨガ 【久喜3】 ①令和7年12月2日(火) ②久喜東コミュニティーセンター ③親子20組 ④親子20人 ⑤親子フィットネス 【栗橋1】 ①令和7年5月30日(金) ②栗橋コミュニティーセンター ③親子15組 ④親子24人 ⑤親子フィットネス 【栗橋2】 ①令和8年1月27日(火) ②栗橋コミュニティーセンター ③親子15組 ④親子26人 ⑤親子ヨガ 【鷺宮1】 ①令和7年5月21日(水) ②鷺宮地域子育て支援センター ③親子15組 ④親子31人 ⑤親子ヨガ 【鷺宮2】 ①令和7年9月26日(金) ②鷺宮地域子育て支援センター ③親子12組 ④親子20人 ⑤親子フィットネス	久喜地域子育て支援センター、栗橋地域子育て支援センター、鷺宮地域子育て支援センターで各種事業を行うことにより、こども達が安全に楽しく遊びながら健全に成長できる場を提供することができた。 前年度と比較すると、事業数が2回多くなったことに伴い、参加者が増加した。	子育て支援課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(2)子どものスポーツ活動の推進	②スポーツに親しむことができる機会の確保	放課後子ども教室推進事業 (ゆうゆうプラザ)	放課後や週末等に小学校の施設等を活用し、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、様々な生涯学習に携わる地域住民の協力のもと、子どもたちに、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより、地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。	①各ゆうゆうプラザによる ②各ゆうゆうプラザによる ③ー ④2,842人(登録者数) ⑤各種球技・陸上競技・ダンス・武道等の活動体験など、各ゆうゆうプラザによる	多くの子どもたちに安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、様々な生涯学習に携わる地域住民の協力のもと、子どもたちに、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することができた。 実施委員やサポーターの担い手が減少傾向にあるため、チラシやSNS、口コミなど様々な方法で募集を行っていく。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:ふれあいスポーツ・グラウンドゴルフ)	小学生から高齢者までのふれあいを目的にグラウンドゴルフを開催する。	①令和8年3月28日(土) ②江面小学校 ③ー ④15人 ⑤グラウンドゴルフ	ふれあいを目的にグラウンドゴルフを実施し、世代間での交流を図ることができた。 子どもも参加しているが、参加希望が少なかったため、子どもが参加しやすい仕組みを検討する。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:モルック体験教室)	北欧発祥のモルックを体験する。	①令和7年7月5日(土) ②農村センター/久喜南コミュニティセンター ③12人 ④7人 ⑤モルック	未経験者を含め、全員がモルックに興味を持ってもらえた。 また、即席のチーム分けやメンバー入替えを実施した結果、参加者同士の交流も生まれた。	生涯学習課
		公民館事業(青葉地区:ポッチャ大会)	小学生を中心に、地域の方と共にポッチャを楽しみながら、参加者同士の親交を深める。	①令和7年6月8日(日) ②青葉小学校 ③36人 ④37人 ⑤ポッチャ	参加者全員から大変良い、良いとの評価が得られた。 また、大人と子どもの対抗戦を実施したことにより、世代間交流も図られた。	生涯学習課
		公民館事業(青葉地区:モルック体験教室)	北欧発祥のモルックを体験する。	①令和7年6月14日(土) ②青葉コミュニティセンター ③18人 ④19人 ⑤モルック	参加者全員から大変良い、良いとの評価が得られ、初心者に参加者からも「興味を持てた」との意見を数多く得られた。	生涯学習課
		ピックルボール体験イベント	アメリカ発祥のユニバーサルスポーツで日本でもブームになりつつある「ピックルボール」の普及啓発を図る。	①令和7年9月14日(日) ②アリオ鷺宮イベントスペース ③定員120人 ④延べ129人 ⑤ピックルボール体験会 ①令和7年11月8日(土) ②毎日興業アリーナ久喜メインアリーナ ③定員100人 ④94人 ⑤ピックルボール全国大会及び体験会開催	ピックルボールの認知度は確実に高まっており、参加者も増えている。 初心者でも20分程度でラリーが続くようになるという「上達」が可視化できるスポーツでもある。令和7年度は学校に無料体験授業という触れ込みで4つの学校(うち一校は支援級)も訪れたところ大変好評だった。このまま広めていきたい。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)
		3x3イベント (共催) ※再掲	3x3プロチーム「埼玉ワイルドベアーズ」と連携し、競技普及と機運醸成を図るためにイベントを開催する。	①令和7年8月13日(水) ②モラージュ菖蒲滝のコート ③定員なし ④延べ900人 ⑤埼玉ワイルドベアーズ、U15チーム、市内ダンスチームと連携した3x3体験イベントを開催。	埼玉ワイルドベアーズの知名度は高まっており、サポーターも生まれている。また、U15チームやU12チーム立ち上げにより、3x3のみならず5人制バスケの機運も高まっている。 子どもたちのスポーツ離れが進んでいる中、手軽にできる3x3などのアーバンスポーツを普及させていくことで、競技人口をどう増やすかが課題。	スポーツ振興課 (主催:久喜スポーツコミッション)

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(3)成人のスポーツ活動の推進	①親子スポーツ事業の実施・充実	久喜マラソン大会 (第11回) ※再掲	市のスポーツ振興と市の認知度の向上を図るため、誰もが気軽に参加できるマラソン大会を実施する。	①令和8年3月22日(日) ②久喜市総合運動公園スタート・ゴール ③3,700人 ④3,220人 ⑤ハーフの部2,322人/ハーフペアリレーの部117人/3kmの部348人/1.5kmの部205人/1.5kmファミリーの部228人	第10回大会に比べ、170人参加者が増加した。走路付近の市民による応援等も充実しており、市のスポーツ振興と市の認知度の向上を図ることができた。 第12回大会に向けて、更なる参加率を向上するため、PR等を工夫していく。	スポーツ振興課
	②気軽に実施できるスポーツの機会の確保	健康づくり推進事業	企業等との包括連携を活用した運動教室を実施する。	①令和7年9月4日(木)、9月19日(金) ②中央保健センター、栗橋コミュニティセンター ③20人、25人 ④15人、8人 ⑤ウォーキング講座、コバトンALKOOマイレージの紹介	ウォーキングの姿勢や歩き方を実践を踏まえて実施し、参加者の88%が「大変参考になった」「参考になった」とアンケートにて回答があった。来年度も企業と連携して運動教室の内容及び実施方法を検討していく。	地域保健課
		健康講座 ※他地区保健センターを含む	健康に関する必要な知識の普及、情報の提供及び、適切な指導を行うことにより、自己の健康意識の高揚を図るとともに、生活習慣の改善を促す。	①令和8年2月6日(金) ②中央保健センター ③40人 ④12人 ⑤女性の健康講座(60分で学べる乳がん予防と7秒間エクササイズ)	女性でも気軽に自宅で始められる運動として、7秒エクササイズを実施した。参加者全員が「大変参考になった」「参考になった」と回答。また、「自宅でも実践できそう」「できる範囲でやってみたい」と回答した方が92%で、健康意識の高揚を図ることができた。 来年度も講座内容及び実施方法を検討していく。	地域保健課
		健康マイレージ事業	楽しみながら健康づくりができるコバトンALKOOマイレージに参加し、市民の健康増進を図る。	①令和7年4月～令和8年3月 ②－ ③－ ④1,715人 ⑤スマホに専用アプリをインストールして参加。歩いた歩数でポイントがつき、ポイントに応じて抽選で景品がもらえる。	R7年度登録者数が463人増加した。 コバトンALKOOマイレージを登録することで、ウォーキングの機会向上及び運動習慣の見直しにつながっていると考え。更なる利用者増加を目指し、コバトンALKOOマイレージを広く周知していく。	地域保健課
		生涯学習出前講座 (平成22年度～)	市民の方が講座メニューの中から学びたいものを選んで申し込むと、指定された場所へ講師が出向いて講義する生涯学習出前講座を実施する。	令和7年度の「ニュースポーツ講座」の申し込みは1件であった。 ①令和7年9月30日(火) ②ケアハウス和みの里(いきいきデイサービス) ③④18人 ⑤ニュースポーツ体験(ボッチャ、ピックルボール、スカットボール)	令和5年度から開始した公開出前講座などを通して、広く市民に本事業の周知を図り、利用数の増加を目指す。 令和7年度においても、本事業を通して、市内の団体に対し、生涯学習の機会を提供していく。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:ふれあいスポーツ～グラウンドゴルフ～) ※再掲	小学生から高齢者までのふれあいを目的にグラウンドゴルフを開催する。	①令和8年3月28日(土) ②江面小学校 ③－ ④15人 ⑤グラウンドゴルフ	ふれあいを目的にグラウンドゴルフを実施し、世代間での交流を図ることができた。 子どもも参加しているが、参加希望が少なかったため、子どもが参加しやすくなる仕組みを検討する。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:いきいき☆ハイキング)	太平山を登りながらハイキングの基礎を学ぶ。	①令和7年5月23日(金) ②太平山 ③20人 ④20人 ⑤ハイキング	ハイキング初心者が半数だったが、怪我等もなく、全員が無事に予定行程を終了することができた。 また、行程前半の急登から、参加者はハイキングの基礎、厳しさを学ぶことができた。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:ボッチャ教室)	ボッチャを楽しみながら、参加者同士の親交を深める。	①令和7年6月25日(水) ②農村センター/久喜南コミュニティセンター ③18人 ④15人 ⑤ボッチャ	ボッチャ未経験者が半数以上だったが、その8割が興味を持ってもらった。 また、参加者同士の交流も図ることができた。	生涯学習課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(3)成人のスポーツ活動の推進	②気軽に実施できるスポーツの機会の確保	公民館事業(江面地区:いきいき☆ウォーキング)	栃木市周辺を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年11月27日(木) ②栃木市 ③20人 ④18人 ⑤ウォーキング	コースを適切に設定することができ、楽しみながらウォーキングの基礎を学ぶことができた。 併せて、近隣に昔の風情が残る場所があることを再発見することができた。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:いきいき☆ウォーキング)	川越市周辺を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和8年3月19日(木) ②川越市 ③21人 ④21人 ⑤ウォーキング	川越市内の神社仏閣を中心に、蔵造りの街並み巡りを楽しみながらウォーキングの基礎を学び、参加者の健康増進に繋げることができた。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:モルック体験教室) ※再掲	北欧発祥のモルックを体験する。	①令和7年7月5日(土) ②農村センター/久喜南コミュニティセンター ③12人 ④7人 ⑤モルック	未経験者を含め、全員がモルックに興味を持ってもらえた。 また、即席のチーム分けやメンバー入替えを実施した結果、参加者同士の交流も生まれた。	生涯学習課
		公民館事業(久喜東地区:いきいき☆ハイキング)	足利市の両崖山を登りながらハイキングの基礎を学ぶ。	①令和7年11月13日(木) ②両崖山 ③20人 ④19人 ⑤ハイキング	80代の高齢の方が参加したが、運営委員のサポートもあり、怪我無く帰路につけた。 鎖場やロープ等ハードなコースであったが、ハイキングの基礎を学ぶことができた。	生涯学習課
		公民館事業(久喜東地区:健康ウォーキング)	近隣市町を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和8年3月11日(水) ②さいたま市岩槻区 ③20人 ④20人 ⑤ウォーキング	近隣のさいたま市岩槻区の城跡や神社仏閣巡りを楽しみながらウォーキングの基礎を学び、参加者の健康増進に繋げることができた。	生涯学習課
		公民館事業(青葉地区:いきいき☆ウォーキング)	市バスで県内の観光名所を訪れ、ウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年5月30日(金) ②川越市 ③20人 ④20人 ⑤ウォーキング	川越市内の神社仏閣を中心に、蔵造りの街並み巡りを楽しみながらウォーキングの基礎を学び、参加者の健康増進に繋げることができた。	生涯学習課
		公民館事業(青葉地区:モルック体験教室) ※再掲	北欧発祥のモルックを体験する。	①令和7年6月14日(土) ②青葉コミュニティセンター ③18人 ④19人 ⑤モルック	参加者全員から大変良い、良いとの評価が得られ、初心者参加者からも「興味を持てた」との意見を数多く得られた。	生涯学習課
		公民館事業(青葉地区:いきいき☆ハイキング)	太平山を登りながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年11月20日(木) ②太平山 ③20人 ④15人 ⑤ハイキング	ハイキング初心者の参加があったが、怪我等もなく、全員が無事に予定行程を終了することができた。 また、行程前半の急登から、参加者はハイキングの基礎、厳しさを学ぶことができた。	生涯学習課
		公民館事業(清久地区:街歩き散歩)	栃木市周辺を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和8年3月6日(金) ②栃木市 ③20人 ④19人 ⑤ウォーキング	蔵の街とちぎの街並みを楽しみながら、ウォーキングの基礎を学ぶとともに、参加者同士の親睦を図ることができた。	生涯学習課
		公民館事業(鷺宮地区:楽しいハイキング)	初心者でも楽しめる気軽なハイキングを実施する。	①令和8年3月17日(火) ②渡良瀬遊水地 ③20人 ④20人 ⑤ウォーキング	渡良瀬遊水地を歩きながら、自然を楽しむとともに、ハイキングの基礎を学ぶことができた。 また、参加者に身体を動かす機会を提供することができた。	生涯学習課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(4)高齢者のスポーツ活動の推進	①身近な地域での健康・体力づくり活動の支援	健康づくり推進事業 ※再掲	企業等との包括連携を活用した運動教室を実施する。	①令和7年9月4日(木)、9月19日(金) ②中央保健センター、栗橋コミュニティセンター ③20人、25人 ④15人、8人 ⑤ウォーキング講座、コパトンALKOOマイレージの紹介	ウォーキングの姿勢や歩き方を実践を踏まえて実施し、参加者の88%が「大変参考になった」「参考になった」とアンケートにて回答があった。来年度も企業と連携して運動教室の内容及び実施方法を検討していく。	地域保健課
		健康講座 ※再掲	健康に関する必要な知識の普及、情報の提供及び、適切な指導を行うことにより、自己の健康意識の高揚を図るとともに、生活習慣の改善を促す。	①令和8年2月6日(金) ②中央保健センター ③40人 ④12人 ⑤女性の健康講座(60分で学べる乳がん予防と7秒間エクササイズ)	女性でも気軽に自宅を始められる運動として、7秒エクササイズを実施した。参加者全員が「大変参考になった」「参考になった」と回答。また、「自宅でも実践できそう」「できる範囲でやってみよう」と回答した方が92%で、健康意識の高揚を図ることができた。来年度も講座内容及び実施方法を検討していく。	地域保健課
		公民館事業(江面地区:ふれあいスポーツ〜グラウンドゴルフ〜) ※再掲	小学生から高齢者までのふれあいを目的にグラウンドゴルフを開催する。	①令和8年3月28日(土) ②江面小学校 ③ー ④15人 ⑤グラウンドゴルフ	ふれあいを目的にグラウンドゴルフを実施し、世代間での交流を図ることができた。子どもも参加しているが、参加希望が少なかったため、子どもが参加しやすくなる仕組みを検討する。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:いきいき☆ハイキング) ※再掲	太平山を登りながらハイキングの基礎を学ぶ。	①令和7年5月23日(金) ②太平山 ③20人 ④20人 ⑤ハイキング	ハイキング初心者が半数だったが、怪我等もなく、全員が無事に予定行程を終了することができた。アンケート結果からも、ハイキングの基礎を学ぶことができたものと考えられる。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:ポッチャ教室) ※再掲	ポッチャを楽しみながら、参加者同士の親交を深める。	①令和7年6月25日(水) ②農村センター/久喜南コミュニティセンター ③18人 ④15人 ⑤ポッチャ	ポッチャ未経験者が半数以上だったが、その8割が興味を持ってもらえた。また、参加者同士の交流も図ることができた。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:いきいき☆ウォーキング) ※再掲	栃木市周辺を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年11月27日(木) ②栃木市 ③20人 ④18人 ⑤ウォーキング	コースを適切に設定することができ、楽しみながらウォーキングの基礎を学ぶことができた。併せて、近隣に昔の風情が残る場所があることを再発見することができた。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:いきいき☆ウォーキング) ※再掲	川越市周辺を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和8年3月19日(木) ②川越市 ③21人 ④21人 ⑤ウォーキング	川越市内の神社仏閣を中心に、蔵造りの街並み巡りを楽しみながらウォーキングの基礎を学び、参加者の健康増進に繋げることができた。	生涯学習課
		公民館事業(江面地区:モルック体験教室) ※再掲	北欧発祥のモルックを体験する。	①令和7年7月5日(土) ②農村センター/久喜南コミュニティセンター ③12人 ④7人 ⑤モルック	未経験者を含め、全員がモルックに興味を持ってもらえた。また、即席のチーム分けやメンバー入替えを実施した結果、参加者同士の交流も生まれた。	生涯学習課
		公民館事業(久喜東地区:いきいき☆ハイキング) ※再掲	足利市の両崖山を登りながらハイキングの基礎を学ぶ。	①令和7年11月13日(木) ②両崖山 ③20人 ④19人 ⑤ハイキング	80代の高齢の方が参加したが、運営委員のサポートもあり、怪我無く帰路につけた。鎖場やロープ等ハードなコースであったが、ハイキングの基礎を学ぶことができた。	生涯学習課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(4) 高齢者のスポーツ活動の推進	①身近な地域での健康・体力づくり活動の支援	公民館事業(久喜東地区:健康ウォーキング) ※再掲	近隣市町を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和8年3月11日(水) ②さいたま市岩槻区 ③20人 ④20人 ⑤ウォーキング	近隣のさいたま市岩槻区の城跡や神社仏閣巡りを楽しみながらウォーキングの基礎を学び、参加者の健康増進に繋げることができた。	生涯学習課
		公民館事業(青葉地区:いきいき☆ウォーキング) ※再掲	市バスで県内の観光名所を訪れ、ウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年5月30日(金) ②川越市 ③20人 ④20人 ⑤ウォーキング	川越市内の神社仏閣を中心に、蔵造りの街並み巡りを楽しみながらウォーキングの基礎を学び、参加者の健康増進に繋げることができた。	生涯学習課
		公民館事業(青葉地区:モルック体験教室) ※再掲	北欧発祥のモルックを体験する。	①令和7年6月14日(土) ②青葉コミュニティセンター ③18人 ④19人 ⑤モルック	参加者全員から大変良い、良いとの評価が得られ、初心者に参加者からも「興味を持てた」との意見を数多く得られた。	生涯学習課
		公民館事業(青葉地区:いきいき☆ハイキング) ※再掲	太平山を登りながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和7年11月20日(木) ②太平山 ③20人 ④15人 ⑤ハイキング	ハイキング初心者の参加があったが、怪我等もなく、全員が無事に予定行程を終了することができた。 また、行程前半の急登から、参加者はハイキングの基礎、厳しさを学ぶことができた。	生涯学習課
		公民館事業(清久地区:街歩き散歩) ※再掲	栃木市周辺を散策しながらウォーキングの基礎を学ぶ。	①令和8年3月6日(金) ②栃木市 ③20人 ④19人 ⑤ウォーキング	蔵の街とちぎの街並みを楽しみながら、ウォーキングの基礎を学ぶとともに、参加者同士の親睦を図ることができた。	生涯学習課
		公民館事業(鷺宮地区:楽しいハイキング) ※再掲	初心者でも楽しめる気軽なハイキングを実施する。	①令和8年3月17日(火) ②渡良瀬遊水地 ③20人 ④20人 ⑤ウォーキング	渡良瀬遊水地を歩きながら、自然を楽しむとともに、ハイキングの基礎を学ぶことができた。 また、参加者に身体を動かす機会を提供することができた。	生涯学習課
		はつらつ運動教室	65歳以上の高齢者を対象に、ボランティアリーダー(はつらつリーダー)の指導による介護予防のための運動及び体力評価を実施する。	①令和7年4月～令和8年3月(通年) ②市内40会場 ③各会場により参加可能人数が異なる ④20,200人(延べ利用者数) ⑤はつらつ運動教室 ・はつらつリーダー養成講座 ・リーダースキルアップ養成講座 ・体力評価事業	はつらつリーダーの指導のもと、介護予防のための運動を行うことができた。 会場によって、参加者数の差が大きいため、満遍なく利用者を割り振ることが今後の課題である。	高齢者福祉課
		一般介護予防事業(柔道整復師による元気アップ体操教室)	高齢者の身体の特徴に合わせた、「身体の痛みの予防と介護予防のための運動」に関する知識の普及・啓発を実施する。	①令和7年10月7日・14日・16日・21日・23日・28日・30日・11月6日 ②清久コミュニティセンター・鷺宮中央コミュニティセンター ③各会場25人ずつ ④124人(清久49人、鷺宮75人) ⑤柔道整復師による、高齢者の身体の特徴に合わせた、「身体の痛みの予防と介護予防の為の運動」に関する知識の普及・啓発	柔道整復師の指導のもと、高齢者の身体の特徴に合わせ、介護予防のための運動や知識を普及することができた。 介護予防の普及のため、初めて参加する方を増やすことが今後の課題である。	高齢者福祉課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(5)誰もが参加できるパラスポーツの推進	①障がいの有無に関わらず気軽に参加できるスポーツイベントの実施	ふれあいスポレク・フェスタ ※再掲	障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図るとともに、参加者の交流を深めるため、ポッチャをはじめとするスポーツ・レクリエーションを楽しむイベントを実施する。	①令和7年12月15日(月) ②埼玉県立久喜特別支援学校 体育館 ③定員なし ④39人 ⑤特別支援学校と協力し、高等部生徒を対象にカローリングやスカットボール、バケツでポンなどの障がいの有無にかかわらず楽しめるスポーツレクリエーションの体験・普及を行った。	障がいの有無にかかわらず、誰でも参加し、楽しめるスポーツ・レクリエーションの体験機会を提供することで、スポーツに親しむとともに、参加者の交流を深めることができた。 より多くの方に体験していただけるよう、実施方法について検討していく。	スポーツ振興課 (主催:スポーツ推進委員協議会)
	②障がいの有無に関わらず気軽に参加できるスポーツイベントの支援	パラスポーツの支援	パラスポーツ競技活動を支援するため、活動場所の提供や市広報紙の掲載等による支援する。	デフリンピック東京における女子バスケ日本代表川島真琴さんの応援を実施。	デフリンピック東京におけるバスケットボール日本代表川島真琴選手の応援を市をあげて行った。市広報誌掲載や情報誌「クッキーズ」掲載、横断幕掲示等。	スポーツ振興課
(6)競技スポーツの推進	①スポーツ競技大会出場選手奨励金	スポーツ競技大会出場選手奨励金	制度設立時から情勢が変化してきたことや、各種スポーツ競技の振興を図るという所期の目的を果たしたことから、令和4年度をもって廃止とした。			スポーツ振興課
	②広報及び表彰	表敬訪問	日本代表として国際大会に出場した選手や国民体育大会等において優秀な成績を収めたアスリートの活躍を広く市民に周知する。	①令和7年4月～令和8年3月まで ②窓口:スポーツ振興課 ④表敬訪問件数:7件 ⑤国際大会等に出場した選手の方を市長室にお招きし、その様子を広報に掲載した。	国際大会等において優秀な成績を収めたアスリートの活躍を広く市民に周知することができた。	スポーツ振興課
		各種スポーツレクリエーション団体表彰	市スポーツ協会及び市スポーツ少年団の活動において、優秀な成績を修められた個人及び団体や指導活動に貢献された指導者を表彰する。	各総会において、対象者を表彰した。 スポーツ少年団:20件(1団体、19人) スポーツ協会:73件(7団体、66人)	優秀な成績を修められた個人及び団体や指導活動に貢献された指導者の活躍により、スポーツレクリエーションの推進を図ることができた。	スポーツ振興課 (主催:スポーツ協会、スポーツ少年団)
基本目標2 学校等における体育・スポーツ活動の充実						
施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)学校等における運動の充実	①運動が好きな子どもの育成と体育的活動の実施・充実	健康な体づくり指導	新体力テストの分析結果に基づき、体力の向上を学校の教育活動の中の大きな柱と位置付け、学校教育目標の具現化とともに、業前や業間の時間を有効活用して教育活動全体で体力の向上に取り組む。	①通年 ②市内小中学校 ③— ④— ⑤令和6年度の新体力テストの結果の分析及び課題の共有と課題解決に向けた協議会を実施し、その内容を各校で共有して教育活動全体で体力の向上に取り組んだ。	市内小中学校の体育担当教諭による協議会を実施し、令和6年度の新体力テストの結果をもとに、市全体及び各学校の体力の課題について共有した。また、課題解決に向けた効果的な取り組みについて共有することで、各学校の体育活動の充実を推進することができた。	指導課
		体力向上の推進	市内小・中学校において授業研究会を実施し、体力向上へ向けた授業改善を行う。	①令和7年9月30日(火) ②久喜市立太田小学校 ③38名 ④34名 ⑤太田小学校において研究授業及び研究協議会を実施した。	研究主題を「子ども目線で、運動が楽しいと感じる体育授業の実践」とし、児童が自己の目的に応じてICTを活用し、自他の動きや思考を確認・共有することで学びを深めていた。	指導課
	②運動の機会を増やし体力を高める取組の実施	体力向上推進委員会	市内小中学校の体育担当教員及び養護教諭、保健主事、栄養教諭が委員となる体力向上推進委員会において、指導者を招聘し、体育授業及び健康の保持増進に関する講義を実施する。	①令和7年9月9日(火)、9月30日(火)、令和8年1月29日(木) ②各学校(オンライン)・久喜市立太田小学校 ③38名 ④38名 ⑤主に、小学校において研究授業及び研究協議会を実施した。	体力向上推進委員会を通して、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善の方法や、体育の資質・能力を効果的に育むためのICTの効果的な活用について理解を深めることができた。	指導課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(2)運動部活動の充実	①部活動指導員など民間のスポーツ資源の活用	部活動地域移行事業	中学校の部活動の指導や、大会等への引率を行う部活動指導員の配置を進める。 久喜中学校地域クラブ活動として部活動を地域移行クラブに展開していく。	①通年 ②市内中学校 ③運動部16名 ④運動部16名 ⑤市内中学校において部活動の指導、大会や練習試合の引率・指導等を実施した。	部活動指導員の配置により、技術指導等で専門的な指導が行われ、活動が充実したことに加え、教員や保護者の負担を軽減することができた。	指導課
		部活動地域移行事業	教育委員会と連携し、久喜スポーツコミッションメンバーの人脈や知見を生かして、部活動地域移行の受け皿を整える。	教育委員会指導課と連携して推進	文科省の方針により、2030年度までに完全移行が目標。環境整備を進めている。	スポーツ振興課 (主催：久喜スポーツコミッション)
基本目標3 豊かなスポーツライフを支える環境づくり						
施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(1)公共スポーツ施設の充実	①指定管理者制度によるスポーツ施設の管理運営	体育施設管理事業	指定管理者制度によるスポーツ施設の管理運営を行う。	市が指定した指定管理者により、スポーツ施設の貸出しや各種スポーツ教室等の自主事業の実施、老朽化した設備や備品の修繕等を行った。 また、市と指定管理者は、毎月定例会を開催し、施設の利用状況等について情報を共有しながら、適切な管理運営に努めた。 令和7年度利用者数(延べ) 816,949人	民間企業のノウハウを生かし、スポーツ施設の適切な維持管理と効果的な運営を行うことができた。利用人数は目標値よりも低いため、今後もイベント等の開催を企画していく。	スポーツ振興課
		AEDの設置・貸し出し (平成21年度～)	突然の心停止に備え、公共施設にAED(自動体外式除細動器)を設置する。 また、市民が参加する各種行事の主催者に対してAEDの貸出しを行う。	・公共施設におけるAED設置台数 164台 ・AEDの貸し出し件数 14件	公共施設にAEDを設置し、適切に維持管理を行うとともに、スポーツ大会や行事などを主催する市民団体等に対し、AEDの貸し出しを行うことで、救命処置が必要となる緊急時に備えることができた。	健康医療課 施設所管課
	②ユニバーサルデザイン化の推進	体育施設管理事業	指定管理者制度によるスポーツ施設の管理運営を行う。	総合体育館(第1体育館)内の案内について誰でも分かりやすい表示とした。一部のトイレに子供用の補助便座を設置した。	施設案内の表示を分かりやすくすること及び補助便座を設置したことで、利用者の利便性向上を図ることができた。	スポーツ振興課
	③スポーツ施設の新設の検討	総合運動公園施設整備事業	総合運動公園基本計画の改定に基づき、施設の改修を行う。	—	—	スポーツ振興課
(2)スポーツ活動が可能な場の有効活用	①学校体育施設の活用	学校体育施設開放事業	市民のスポーツ・レクリエーション活動の場の確保を図るため、小中学校の校庭及び体育館等を市民に開放する。	市内在住・在勤・在学者10人以上で構成する団体に、小中学校32校(休校中の上内小学校を含む)の校庭及び体育館等を開放した。 また、破損した設備の修繕を行った。 修繕件数7件	市民にスポーツ・レクリエーション活動の場を提供することにより、健康の保持増進と体力の維持向上に寄与することができた。 また、設備の修繕を行うことで、利用者が安全で快適に利用することができた。一方で学校の統廃合により利用可能施設が減少している。	スポーツ振興課
	②身近な施設などの活用	観光情報発信事業	観光ウォーキングの普及	①通年 ②市内全域 ③— ④市内公共施設・商業施設に観光ウォーキングマップを配架する他、市HPにおいて市内のウォーキングモデルコースを周知する。	公共施設や商業施設等に観光ウォーキングマップを配架することで、観光PRを図りながら、ウォーキングを啓発することができた。	商工観光課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(3)スポーツにおける安全対策	①スポーツの安全に関する取組・施設の安全対策	体育施設管理事業 ※再掲	指定管理者制度によるスポーツ施設の管理運営を行う。	市が指定した指定管理者により、スポーツ施設の貸出しや各種スポーツ教室等の自主事業の実施、老朽化した設備や備品の修繕等を行った。 また、市と指定管理者は、毎月定例会を開催し、施設の利用状況等について情報を共有しながら、適切な管理運営に努めた。 令和7年度利用者数(延べ) 816,949人	民間企業のノウハウを生かし、スポーツ施設の適切な維持管理と効果的な運営を行うことができた。	スポーツ振興課
	②スポーツにおける感染症対策の取組	生涯スポーツ推進事業	令和5年5月8日に厚生労働省より新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症と示されたことに伴い、手指消毒等の対応を不要とした。			スポーツ振興課
		学校体育施設開放事業	令和5年5月8日に厚生労働省より新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症と示されたことに伴い、手指消毒等の対応を不要とした。			スポーツ振興課
(4)関係スポーツ団体の支援	①スポーツ協会・レクリエーション協会・スポーツ少年団の支援	スポーツ・レクリエーション団体補助事業	スポーツ・レクリエーション団体等の活動を支援し、市民の体力増進とスポーツ・レクリエーション活動の普及及び振興を図る。	【補助金】 スポーツ協会 4,800,000円 スポーツ少年団本部 1,865,000円 レクリエーション協会 405,000円 久喜地方青少年健全育成創道大会 55,000円	各種スポーツ・レクリエーション団体等の活動を支援することにより、市民の体力増進とスポーツ・レクリエーションの振興に寄与することができた。	スポーツ振興課
	②総合型地域スポーツクラブの育成・支援	総合型地域スポーツクラブの育成・支援	地域住民のスポーツ活動の場として定着し、継続的な活動に取り組めるよう、総合型地域スポーツクラブの育成・支援を行う。	市ホームページにおいて、団体活動を掲載し、広く総合型地域スポーツクラブの活動を周知した。また、久喜スポーツコミッションメンバーとして定期的な情報交換を実施した。 市内にある総合型地域スポーツクラブ ・スポーツコミュニティ久喜 ・サンワ×エナジークラブ久喜支部	総合型地域スポーツクラブの育成・支援を推進することができた。 引き続き、体制を強化するとともに市民が気軽に参加できるスポーツの場として、持続的な運営のための支援を行っていく必要がある。	スポーツ振興課
(5)指導者の育成・支援	①スポーツ推進委員の活用	スポーツ推進委員運営事業	地域のスポーツ活動の指導者として、スポーツ推進委員の積極的な活用を推進するとともに、指導者としての資質向上を図る。	スポーツ・レクリエーションイベントや公民館事業等において、スポーツ推進委員が指導を行った。 市イベント等：延べ65日(延べ243人) 全国や県等の研修会に参加した。 全国大会：延べ2日(延べ16人) 関東大会：延べ1日(延べ5人) 県研修会：延べ3日(延べ5人) 埼葛地区：延べ2日(延べ7人)	各種スポーツ・レクリエーションイベントにスポーツ推進委員を派遣することにより、活動の活性化に繋げることができた。 また、研修を行うことにより、スポーツ推進委員活動の資質向上が図ることができた。	スポーツ振興課
	②スポーツ指導者の育成・活躍の場の創出	はつらつ運動教室指導者養成事業	65歳以上の高齢者を対象にしたはつらつ運動教室で活動するボランティアリーダー(はつらつリーダー)を養成する	①令和7年9月～令和8年2月 ②清久コミュニティセンター、他 ③30人 ④9人 ⑤65歳以上の高齢者を対象にしたはつらつ運動教室で活動するボランティアリーダー(はつらつリーダー)を養成する。	参加者数を増やすことができた。 はつらつリーダーの高齢化等の理由によりリーダーが不足しているため、担い手を増やしていくために周知の方法に工夫が必要である。	高齢者福祉課

施策の体系	具体的施策	事業名	事業概要	実績報告 ①期日②会場③募集人数④参加者数⑤内容	成果・課題	担当課
(6)多様なスポーツ活動の推進	①スポーツ情報の積極的な発信	スポーツ活性化事業	市民がスポーツに親しむきっかけを創出することで、市民のスポーツへの関心を高め、市のスポーツ活性化につなげる。	市ホームページや公式SNS、広報紙等に、スポーツ関連情報を掲載する。また、動画を積極的に活用した情報発信も実施する。 ＜参考＞2026.3.31現在のフォロワー数 ・公式Instagram 605人 ・公式スポーツ動画チャンネル 182名	スポーツイベント情報を都度掲載することで、多くの方に情報発信を行うことができた。 今後も引き続き情報を発信していく。	スポーツ振興課
	②スポーツ観戦・応援の推進	スポーツ応援の推進	スポーツ・レクリエーションイベント等に参加するだけでなく、プロスポーツ選手を応援することによりスポーツに関心を持つ機会を図る。	①令和7年10月25日(土) ②毎日興業アリーナ久喜メインアリーナ ③定員なし ④延べ300人 ⑤埼玉ワイルドベアーズが所属するプロリーグ「トライクロス」。12のプロチームによるトーナメント大会。	埼玉ワイルドベアーズのファン層が広がっており、観戦者確保のためにも周知を図っていく。	スポーツ振興課
		スポーツ観戦の推進	スポーツ・レクリエーションイベント等に参加するだけでなく、プロスポーツを観戦することでスポーツに親しむきっかけづくりを推進する。	①令和7年8月23日(土) ②NACK5スタジアム大宮 ③30組60人 ④27組54人 ⑤大宮アルディージャの公式戦を手話で応援しながら観戦する。	プロスポーツ試合を観戦することにより、臨場感や高揚感を感じることができ、スポーツへの関心を高めることができた。	スポーツ振興課
(7)スポーツ推進審議会への諮問		スポーツ推進審議会の開催	市民のニーズ等からスポーツに関する課題等について、スポーツ推進審議会に意見を伺い、本市のスポーツ推進を図る。	①令和7年8月20日(水) ②鷲宮行政センター4階会議室 ⑤(1) 令和6年度スポーツ関連事業実績報告について (2) 令和7年度スポーツ関連事業計画について	スポーツに関する課題等を洗い出し、スポーツ推進審議会に意見を伺うことにより、本市のスポーツ推進を図ることができた。	スポーツ振興課